

令和5年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 市民力・にぎわい・活力 施 策： 歴史・文化 実施施策： 芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	91,000	今年度の実績値 92,579

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)	121,875	105,570	43,790	63,726	82,421	41,980	92,579
	貸し室稼働率 (%)	60	70	46	50	57	63	66
	延べ事業開催回数(回)	22	145	101	161	147	55	149
	延べ事業参加者数(人)	4,353	9,901	2,554	4,469	8,343	4,711	11,202

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		18,496	21,353	23,596	21,148
	事業収入		2,469	5,460	5,854	4,594
	その他		3,417	816	0	1,411
	指定管理委託料		80,233	82,652	86,876	83,254
	①合計		104,615	110,281	116,326	110,407
支出	維持 管理	光熱水費	10,065	14,878	13,293	12,745
		清掃等委託料	27,731	28,021	26,878	27,543
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,731	2,629	3,139	2,833
	運営	人件費	45,569	47,268	48,946	47,261
		事業等経費	10,174	13,800	17,572	13,849
		その他	1,365	1,054	1,646	1,355
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計		97,635	107,650	111,474
純収支（①－②）		6,980	2,631	4,852	4,821	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		H30	R元	R2	R3	R4	R5
	市の収入	3,093	2,973	11,448	3,281	1,900	1,039
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	90,920	92,922	99,344	81,833	156,913	91,543
	(内、指定管理委託料)	78,617	80,120	77,962	80,233	82,652	86,876
実質経費 (歳出－歳入)		87,827	89,949	87,896	78,552	155,013	90,504

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	開館から30年以上経過し、施設の老朽化がすすむ状況の中、丁寧な保守管理と利用に影響を及ぼす機器の故障等の事案に対しても市民の利便性や安全に配慮しながら、市とも連携して適切に対応している。	B	施設の不具合が発生した際には、市へ迅速かつ丁寧な報告がなされるなど適切に対応ができており、修繕が必要となった場合にも、利用者への不便を最小限に抑えることができている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	定期的な事業視察の他、オンライン研修を活用して財団管理施設の共通課題に関するワーキンググループの取り組みを進めた。防火管理有資格者を配置。	B	サービス提供に適切な体制を構築しつつ、防火管理有資格者の配置などの施設管理体制の強化に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施している。	B	有事に備えて、定期的な訓練が実施できている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アフターコロナにおける運営をすすめながら、コロナ下で実施し好評だった一部サービスや対応は継続し、安心安全にご利用いただく環境を維持。施設の稼働はコロナ前の水準に回復しつつある。	A	コロナ禍に培った創意工夫を、新たな魅力として事業展開に活かすなど、サービス向上に積極的に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画通りのコンサートや音楽教室等を開催し、コロナ前の水準の参加者数となった。	B	滞りなく着実に事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し情報を取り扱っている。フェイスブックなどのSNSを活用した情報提供を行っている。	B	利用者増に向けて重要となるSNSでの情報発信に積極的に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づきながら、適正に運営している。	B	収支計画等に基づき適正に執行されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い利用率が回復傾向となる中でも、大きな混乱なく事業を適切に運営できている。引き続き利用者の安全を第一に、市と密に連携しながら施設・設備の管理に取り組んでいただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 5年 4月 1日 ～ 令和 6年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「大変満足」「満足」92%	開館から30年以上経過し、各所に経年劣化がみられるが、計画的な修繕や美観・安全の維持に努め、利用者の利便性の向上に取り組んでまいります。
回答者数	・施設を利用した満足度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」91%	お客様の目線に立った迅速・丁寧な接客、的確な情報提供を心掛け、満足度90%以上を目指します。
1683	・スタッフの方は丁寧でフレンドリーです。主催公演も好きです。素晴らしい。 ・座席の間隔がせまく移動が困難に感じる。 ・便座が冷たい、すべてを洋式便器にしてほしい	引き続き、気持ちよく施設をご利用いただける接客やお楽しみいただける事業を展開してまいります。 改善には一定の期間と費用が必要な規模となることから、今後の大規模改修計画の中で対応を検討していきたい。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置